

令和7年度 第1回 市長定例記者会見

定例会見

日時：令和7年4月3日（木） 11：30～

会見内容

1. 発表事項

(1) 歴史博物館所蔵資料「織田信長公朱印状」の初公開について

ぎふ魅力づくり推進部(歴史博物館)

(2) 岐阜城楽市のオープンについて

都市建設部(歴史まちづくり課)

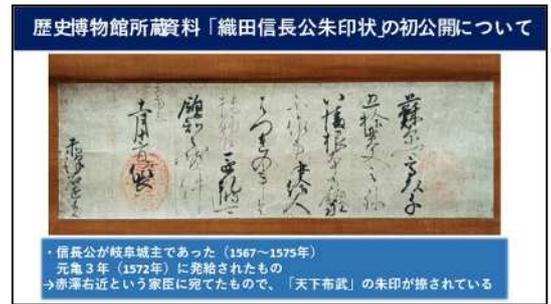
(3) 令和7年度の「ぎふ長良川鶺鴒」について

ぎふ魅力づくり推進部(鶺鴒観覧船事務所)

1-(1) 歴史博物館所蔵資料「織田信長公朱印状」の初公開について

1 概要

- ・岐阜市歴史博物館では、昨年度、**織田信長公の朱印状** 1点を新たに収蔵した。この度、その朱印状を**期間限定**で**初公開**する。



2 朱印状について



(1) 内容

- ・この朱印状は、信長公が**岐阜城主（1567～1575年）**であった**元龜3年（1572年）**に発給されたもので、**赤澤右近** という家臣に、現在の各務原市にあった**蘇原郷**の土地に加え、**八幡根本寺**（現在の各務原市の加佐美神社）の所領のうち、耕作が行われていない土地や所有者が不在となっている土地を与え、これらを適切に治めるよう命じたもの

(2) 時代背景

- ・信長公は、**永禄10年（1567年）**に**美濃**を攻略して以来、**天正3年（1575年）**に息子信忠に家督を譲るまでの約9年間、岐阜城を拠点としていた。
- ・**元龜3年（1572年）**の前後においても、信長公は**越前の朝倉氏**や**近江の浅井氏**と猛烈に争ったほか、畿内の敵対勢力との戦いのため、岐阜を離れることが多かったが、この朱印状の日付の**1ヶ月ほど前には岐阜に帰国**していたことが、これまでの研究によりわかっている。
- ・このたび展示する朱印状は、そうした時期の、信長公の**岐阜における統治**の様子を知ることができる、**大変貴重な資料**。
- ・歴史博物館では、このほかに信長公の朱印状を**3点所蔵**しているが、**岐阜に直接関わる**内容のものは**今回初めて入手**。

歴史博物館所蔵資料「織田信長公朱印状」の初公開について

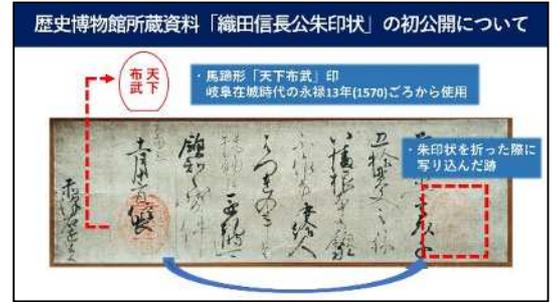
信長公開連年表		
西暦	元号	事項
1534	天文 3	織田信長誕生
1553	天文22	信長、富田聖徳寺(尾張)で斎藤道三と会見
1560	永禄 3	桶狭間の戦い(対今川氏)
1567	永禄10	信長、稲葉山城を攻略し、居城を小牧山から移す
1568	永禄11	足利義昭を牽じて上洛 義昭、室町幕府15代将軍となる
1570	元龜元	姉川の戦い(対浅井・朝倉氏)
1572	元龜 3	赤澤右近宛の朱印状を発給
1573	天正元	將軍・足利義昭を京より追放 朝倉氏・浅井氏を滅ぼす
1575	天正 3	長篠の戦い(対武田氏) 信忠に織田家の家督を譲る
1576	天正 4	安土に拠点を移す
1582	天正10	本能寺の変 信長・信忠自害

歴史博物館所蔵・織田信長公朱印状

天正3年(1575)	6月2日	勸修寺(かじゅうじ)(京都)宛
天正5年(1577)	6月1日	筒井(つつい)順慶(じゅんけい)(大和国)宛
天正7年(1579)	4月17日	三宝院(さんぼういん)(京都)宛

(3) 文書の特徴

- ・今回の文書には、
信長公が岐阜を拠点とした時期から使い始めた
「天下布武」の朱印が捺されている。
文書の右側にも反転した朱印の跡が写り込んでおり、
朱印を捺してすぐ文書が折られたということを
伺い知ることができる。



- ・「信長」の署名は、「信」の“へん”と“つくり”を離して書き、
その間に「長」の字を押し込むような特徴的な書き方であり、
このことから、信長公自筆の署名であることがわかる。

- ・署名以外の本文を書いたのは、
その筆跡から、信長公の右筆（書記役）の1人、武井 夕庵と考えられる。
夕庵は、齋藤道三公にも仕えた美濃出身の戦国武将であり、
こうした点においても、美濃にゆかりの深い古文書と言える。

(4) 展示解説について

- ・この度の朱印状と共に、歴史博物館が所蔵する
その他の信長公の朱印状を写真パネルで紹介。

岐阜城主時代の信長公の動向や朱印状以外の信長公の古文書を紹介するパネル展示も行う。

学芸員による展示解説（各回 30分程度）

- ・日時 ① 4月29日(火・祝) 11時～
② 4月30日(水) 14時～
③ 5月5日(月・祝) 11時～

- ・期間中には、学芸員による展示解説も3回開催。

3 公開期間～まとめ

- ・公開期間は、ゴールデンウィーク中の
4月29日（火曜日・祝日）から
5月6日（火曜日・休日）までの8日間
午前9時～午後5時まで（入館は午後4時30分まで）
場所は、歴史博物館2階 総合展示室

- ・岐阜公園内で整備を進めている
「岐阜城楽市」のロゴマークも
「天下布武」印をモチーフにデザインされている。

開催概要

- ・会期 令和7年(2025)4月29日(火・祝)
～5月6日(火・休)
 - ・会場 岐阜市歴史博物館
2階 総合展示室 戦国コーナー
 - ・観覧料 高校生以上：310円(250円)
小中学生：150円(90円)
- ※()内は、20名以上の団体割引料金



同時に開催

企画展「実りの考古学 -美濃の農耕事始-

- ・会期 3月29日(土)～5月25日(日)
- ・場所 歴史博物館1階 特別展示室
常設展の入館料金で観覧可能

1-(2) 岐阜城楽市のオープンについて

○はじめに（岐阜城楽市の概要）

- ・初めて Park-PFI 制度を活用、名古屋鉄道株式会社をはじめとする法人グループが整備や運営を行う
飲食物販施設
- ・レストランやカフェ、地産地消のメニューや食べ歩きが楽しめる飲食店、**岐阜ならではの土産など多彩な 11 店舗**
- ・本市も周辺の園路や広場、駐車場（50 台）を整備、**本格的な歴史公園にふさわしく、岐阜らしさを感じられるデザイン**となるよう、**官民が連携**し整備



○現在の整備状況

- ・戦国時代の道の風合いの園路、金華山に自生する草花の植栽、県産産物の石積みなど**歴史や岐阜らしさ**を演出する**修景施設**、団体バス、タクシー乗降場など**利便施設整備完了**
- ・切妻屋根の木造平屋建ての建物は、既に完成
テナントの内装工事中
→4月26日のオープンを迎える準備が**着実に進行中**
- ・4月1日からバス停が「岐阜城楽市」の正面に移設
- ・名称は、「岐阜公園 歴史博物館前」から「岐阜公園・岐阜城」へと変更
- ・デジタルサイネージを備えたスマートバス停へとグレードアップ
→公共交通でのアクセスが一層便利に
- ・水戸岡鋭治さんがデザインした**新たな連節バス「GIFU RED OMNIBUS」**や**自動運転バス「GIFU HEART BUS」**も4月からこのバス停に**停車**
→更なる公共交通の利用に**期待**



○「岐阜城楽市」オープニングの催し

- ・4月24日木曜日、報道関係、地域の団体、観光団体など関係者を招待し**内覧会を開催**
- ・4月26日土曜日、午前11時から関係者を招待し**オープニングセレモニーを開催**
- ・正午から様々な**イベントを開催**
 - ・岐阜聖徳学園高等学校 和太鼓部による**和太鼓演奏**
 - ・岐阜県立 岐阜高等学校 書道部による**書道パフォーマンス**
 - ・楽市 J A Z Z 楽団による**ジャズライブ**
 - ・岐阜信長公おもてなし武将隊 響縁による**戦国体験**
→詳細な内容につきましては、決まり次第発表



○バスの利用を促進する取り組み

- ・令和3年度から、路線バスや自動運転バスで岐阜公園に来園すると**岐阜公園周辺施設の利用料金が割引**となる**クーポン券**をプレゼントする取り組み
「せっかくやで バスで来やー。」を実施
- ・オープンにあわせ「**岐阜城楽市**」に出店する**7店舗**の**クーポン券**を追加した
「せっかくやで バスで来やー。+ (プラス)」にアップデート
- ・サービス内容は会計時クーポン提示による**お食事代などの割引**や**粗品のプレゼント**



○ゴールデンウィークにおける無料シャトルバスの運行

- ・ゴールデンウィークに周辺道路の**渋滞対策**と来園者の**利便性向上**を図るため、**無料シャトルバスの運行**を実施
- ・鶺鴒い大橋下流の**長良川右岸河川敷の無料臨時駐車場**（約1,000台）から**岐阜公園大宮町駐車場**まで**無料**のシャトルバスを**15分間隔**で運行
- ・ゴールデンウィーク期間中の**午前9時から午後6時**の予定で**土日祝日の7日間**運行
- ・今年は**混雑も想定される**ため、**公共交通の利用**もお願いしたい



1- (3) 令和7年度の「ぎふ長良川鶺鴒」について

令和7年度のトピックス

(1) 高付加価値化を図る実証実験「一日貸切鶺鴒」 新規

- ・鶺鴒観覧船の利用が少ない5月、6月のうち三日を対象に、その日の**全ての鶺鴒観覧船を貸し切ることができる「一日貸切鶺鴒」**の実証実験の申込を募集（募集期間：3/3～3/19）。

(2) 乗船中の読み物“ランチョンペーパー” 新規

- ・弁当のランチョンマットを兼ねたB4サイズに刷新。
- ・大きな1枚もの（両面刷り）にすることにより、
 - ・紙面を見やすく、**鶺鴒の見どころ、歴史**などに加え、**近隣のお勧めスポットや時季のイベント**を紹介。
- ・英語版、中国語版の**QRコード**を付記することで、外国の方にも、手持ちのスマートフォンで同じ情報にアクセス可能。

(3) 更なるインバウンド需要の取り込み 拡大

- ・令和6年度、乗船客に占める**外国人の割合**
令和5年 3.9% → 4.7%に増加（**過去最高**）。
- ・ネット予約の受付初日に、海外から予約が入るなど、外国人の鶺鴒への関心は高い。

⇒ **旺盛なインバウンド需要**を取り込むため、今年度、以下の取り組みを実施。

24人乗り貸切料金 89,300円 ※30人乗り観覧船と同額

◆椅子席観覧船（24人乗り）の追加

- ・令和5年 靴を履いたまま利用できる椅子席観覧船（16人乗り）導入。
- ・令和6年 椅子席観覧船（16人乗り）1隻を追加。
→ 貸切船としての運用開始。
- ・令和7年 **24人乗り観覧船**を1隻追加。

◆予約管理システムを多言語化

- ・令和6年 予約管理システム導入。
 - 日本語以外に、**英語表記**での申込画面に対応。
 - 今年度、新たに**中国語、韓国語**に対応。
- ・ぎふ長良川鵜飼のホームページ
 - ページ内に**グーグル翻訳機能を付加**
利用者が簡易に母国語で利用できるようにアップデート(R6)。

◆英語や中国語で弁当予約が可能な事業者の紹介

- ・**英語**や**中国語**でのインターネット**予約が可能な事業者を新たに公募**
 - ⇒ **4事業者**を順次、ぎふ長良川鵜飼ホームページで紹介。
 - ・事業者によっては、ベジタリアン向けのメニューなども提供。

(4) その他の取組み 継続

① 鵜飼オリジナルTシャツの販売 (令和3年度から販売)

- ・船員(白色 ※非売品)と同じデザインのTシャツは、ご当地土産として毎年人気。

価格：1着 2,000円(税込)

色種：アイスグレー、ライトブルー、コヨーテブラウン

サイズ：M、L、2L、3L

【実物も展示】



<オモテ>



<ウラ>

- ・令和6年まで 鵜飼観覧船待合所の売店のみで販売。
 - ⇒ 今年から販売場所を拡大して**十八楼**でも販売。
- ・販売開始日 5月11日の鵜飼開き 数量**400着限定**。

② 鵜飼観覧船事務所横での焼き鮎販売

- ・令和5年 2事業者（57日間販売）
- ・令和6年 3事業者（84日間販売へ拡大）

⇒ 今年は参加事業者が1者増え**4事業者**が出展予定であり、
販売日数が増加（見込み）